

# 産廃撤去の改善命令従わず

## 市、広畑の業者刑事告発

### 姫路署に処理法違反容疑で

姫路市は3日、同市打越の「宮ヶ谷最終処分場」から許可量を超過した産業廃棄物を撤去する改善命令に従わなかったとして、「成陽興業」(同市広畑区西野前台8)と同社の男性社長を産業廃棄物処理法違反容疑で姫路署に刑事告発した。

市によると、同社は2013年に許可区域外での埋め立てが発覚し、処分場の使用停止命令を受けた。さらに隣「プラスチック類」が

用がない」など説明。今後も命令に従う可能性が低く、産業廃棄物処理法に基づき公訴時効(21年1月31日)も近づいてきたことから、市は告発に踏み切ったという。(井沢孝斗)

### 27・4産廃 産廃撤去に応じず

#### 姫路の元業者告発

許可量を超過して処分した産業廃棄物の撤去に応じなかったなどとして、姫路市は3日、産業廃棄物処理法違反(改善命令不履行)の罪で同市広畑区の元産廃業者「成陽興業」と同社社長を姫路署に告発した。

◆姫路市が元産廃業者を刑事告発 姫路市は3日、元産廃業者「成陽興業」と同社社長を、産業廃棄物処理法違反の罪で姫路署に刑事告発し、発覚した。市によると、同社社長は2014年6月、同市打越の最終処分場に容量を超過して埋め立てた産業廃棄物の一部1万8500立方メートルを、18年1月末までに撤去するよう改善命令を出されていたが、19年2月27日まで30・2立方メートルを撤出したものの、その後、撤出を行わず、命令内容が履行されなかった疑いがあるという。同社は14年8月に産業廃棄物処分業と産業廃棄物処理施設設置の許可を取った消通工5000000000

# 元産廃処分業者を告発

## 姫路市改善命令違反の疑い

姫路市は3日、許可量を超過する産業廃棄物を処理施設に埋め立て、市の改善命令に従わなかったなどとして、同市広畑区の土木工事会社「成陽興業」と、同社社長を産業廃棄物処理法違反(改善命令違反)の疑いで姫路署に告発した。

市によると、同社は許可容量約55万6800立方メートルの最終処分場(同市打越)に、約66万2700立方メートルの埋め立てたことされる。市は2014年6月4

### 27・4産廃 撤去命令に応じず 元産廃業者告発

姫路市

埋め立て許可容量を超えた産業廃棄物の撤去命令に応じなかったとして、姫路市は3日、同市広畑区西野前台8の「成陽興業」(産廃処分業許可を取り消した)と男性社長を産業廃棄物処理法違反容疑で姫路署に告発した。

市は、同社が運営する安芸産廃最終処分場(同市打越)で、許可容量10万6000立方メートルを超えるプラスチック類が埋め立てられたと指摘した。同社は市に対して「撤去費用がない」と説明。市の調査では、現時点で周辺環境への影響はないと判断している。(井沢由幸)